

『レフュジー 再会への旅路』

上映会

©REFUGEE DOC LTD.

2011 年から続くシリア紛争は数百万人もの難民を生み出していた。2015 年、紛争が悪化する中、シリアで暮らすアラリ一家はヨーロッパへの亡命を計画していた。まず、母のラフアーがシリアを脱出し、あとから父ナゼムと二人の息子をドイツに呼び寄せる計画だった。母は無事ドイツに到着。しかし、父子がギリシャに到着したところには国境は閉鎖されていた。身動きが取れなくなった一家は、ドイツで待つ母と再会できるのだろうか？

2021 年 6 月 26 日 (土) 13:00 開会 (12:30 開場)

オンライン (Zoom) ※申し込み不要

下記 URL よりご参加ください↓↓



<https://us06web.zoom.us/j/89444736436>

ミーティング ID: 894 4473 6436



詳細：成蹊学園 HP

https://www.seikei.ac.jp/gakuen/esd/news_topics/2021/10768.html

タイムスケジュール

- 13:00 開会
- 13:05～ 上映開始(87 分)
- 14:40～ 青山教授による基調講演
- 15:10～ 質疑応答
- 15:25 閉会
- 15:35 アフタートーク
- ～16:00

基調講演：「10 年前のシリアと今」

講演者：青山弘之教授

東京外国語大学教授。専門は現代東アラブ地域の政治、思想、歴史。

1995～97 年、99～2001 年までシリアのダマスカスにあるフランス・アラブ研究所に所属。

講演内容：内戦以前のシリアの様子、内戦によりシリアはどのような状況になったのか。

そして 10 年たった今、復興の兆しはみえるのかについて青山教授にお話して頂きます。

